

御嵩町立保育所等の老朽化に伴う施設整備について
中間報告書（案）

平成●●年●●月

御嵩町立保育所等老朽化対策検討委員会

はじめに

御嵩町では、公立の上之郷、中、伏見保育園と私立の御嵩保育園と合わせて4つの保育園があります。そのうち中保育園は、建設以来40年以上が経過し、施設の老朽化が進展している状況にあります。

そこで、今年8月に「御嵩町立保育所等老朽化対策検討委員会」を立ち上げ、さまざまな可能性があるなか、保育園の取り巻く現状分析、各種アンケート調査、保護者との懇談会を開催し、広く意見を取り入れながら、老朽化した保育園の対策について審議を行ってきました。8月から2回にわたって検討を進めてきた内容について中間報告します。

1 保育園の課題や現状について

中保育園の老朽化に対する検討を進めるうえでの、保育を取り巻く現状等について共通認識を図り、整理しました。

- 公立保育園の施設の老朽化（3園ともに昭和40～50年代に建設）
- 人口減少社会の到来により、30年後には総人口が1千人減少見込み
- 少子化による就学前児童数が減少傾向
- 核家族化や女性の社会進出、雇用・勤務形態等変化に伴う保育ニーズの多様化（低年齢児（未満児）の入所児童増加傾向、延長保育）
- 保育園の運営費や運営費に占める人件費の負担が大きい
- 公立保育園に対する施設整備に対する有益な交付金メニューがない
- 平成20年度御嵩保育園の民営化、事後による検証結果によると「一部の課題が残る点があるが、全体的に見えれば、現在の保育内容等については満足できるレベルである」と評価された

2 各種調査結果について

保育園在園児、幼稚園在園児、未就園児の保護者を対象にしたアンケート調査、中保育園住民懇談会などについて、その概要を整理しました。

（1）アンケート調査の概要

実施期間：平成27年10月～11月

調査対象：保育園（町内4園）・幼稚園に通う園児の保護者

保育園入園説明会に参加した未就園児の保護者

ぽっぽかん、伏見児童館、一時保育（御嵩保育園）を利用した
未就園児の保護者

乳幼児学級や保健センターの健診に参加した未就園児の保護者

配布方法：各施設等で配布

回収方法：各施設等で回収

配布数及び回収率・・・表のとおり

施設名	配布数	回収数	回収率
上之郷保育園	22	18	81.8%
御嵩保育園	93	65	69.9%
中保育園	85	61	71.8%
伏見保育園	84	43	51.2%
みたけ幼稚園	155	120	77.4%
ぽっぽかん等	101	92	91.1%

主な調査結果

■老朽化が進む中保育園をどうしたらよいか

▽保育園児、未就園児、幼稚園児の保護者

方法	保育園児 回答数	未就園児 回答数	幼稚園児 回答数	合計
同じ場所での新築 建替え	61	48	30	139
リフォーム（耐震補 強）	37	17	21	75
新たな場所に移転	20	4	10	34
将来を見据えた園 舎の統廃合	38	6	27	71
わからない	23	15	24	62
その他	0	0	4	4

■中保育園の運営等について、今後どうしたらよいか

▽保育園児、未就園児、幼稚園児の保護者

方法	保育園児 回答数	未就園児時 回答数	幼稚園児 回答数	合計
公立の運営	69	39	25	133
民営化して運営	30	8	27	65

どちらでもよい	54	15	37	106
わからない	31	25	31	87
その他	0	0	0	0

(2) 住民懇談会の概要

実施期間：平成27年11月16日（月）

実施場所：中保育園遊戯室

参加者： 保護者15名

主な意見

項目	主な意見
建替え	<ul style="list-style-type: none"> ・建替えの前に、耐震補強など今の安全（子どもの安全）を最優先に考えてほしい。 ・もし建替えるという結論に達するならばできるだけ近くでお願いしたい。また、建替え中に遠くの保育園に行くのは不満 ・建替えるなら駐車場の検討もしてほしい。前の道路は危ない。 ・危ないのなら建替えるしか方法はないと思う。
耐震補強	<ul style="list-style-type: none"> ・耐震補強は未実施とあるが調査も行っていないのか。 ・建物については移転等を検討する前に補強をしてほしい。
運営形態（公立・民営化）	<ul style="list-style-type: none"> ・公立の保育士の保育については満足 ・公立というのにメリットがあって通っているし、そういう人も多いと思う。 ・民営化することに対して保護者にとってのメリットが見えない。町の財政面の話は理解したが、それだけに聞こえる。
児童の発達支援との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・発達が不安な子の支援等、民間となった場合に不安があるかどうか。
子どもへの配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者としては態勢を変えられたくない。建替えとなれば園舎が変わるだけで子どもにはストレスになる。先生が変わるというストレスまで負わせたくない。

3 整備に向けての基本的な考え方

中保育園の老朽化に対する検討について、以下の項目のとおり整理しました。

- 子どもの安全を勘案し、早期の老朽化対策が必要（耐震補強を含めた）

- 公立施設の適正化を踏まえて、将来の保育需要を見据え、統廃合も検討することが必要

- 御嵩保育園につづき、民営化も視野に入れて検討することが必要

- 児童の発達支援の連携、公立保育園の拠点施設としての位置づけを考慮することが必要